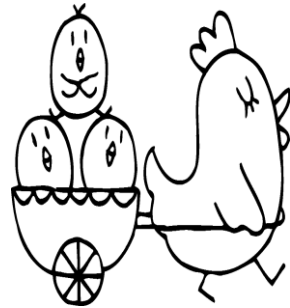


# ひよこだより

草笛学園 2024年 7月号



まだ梅雨空が続いていますが、晴れた日には夏の日差しを感じるようになってきました。熱中症対策などをしっかりと行い、今年の夏を元気に乗り切っていきましょう！

## \*抱っこの価値

大人の世界でも最近ハグを習慣とする文化圏からの影響もあってハグがコミュニケーションツールとなっています。そのような習慣がなかった日本でも、ハグすることに違和感なくなってきたのではないのでしょうか。抱き合うと言う行為は、人間にとって何か特別な意味があるのではないかと考えてみました。4本足で歩く動物が赤ちゃんを口にくわえて移動する様子は映像で見たことがあります。人間以外の動物の多くは、生まれてすぐに歩き始めますから、抱っこの必要がないのでしょう。一方首さえ座っていない姿で生まれてくる人間の赤ちゃんにとって、抱っこしてもらうことは、生きていく上でも必要だし、育てる上でも欠かせない行為です。(中略)

子どもは抱っこが大好きです。歩くのが嫌なのか、甘えたいだけなのか、理由はどんなところにあるのでしょうか。自分より大きな大人に抱っこされていると、安心感があるのかもしれませんが、残念ながら自分が抱っこされていた当時の記憶はありません。ひよっとすると、明確な理由などないのかもしれませんが。(中略)

ある保育園の生活発表会。年長さんの劇が終わって、がんばった子供たちが親におねだりしたのは「抱っこ」でした。会場のあちこちに広がる「抱っこ」の風景がほほえましく、それはどんなご褒美より素敵なプレゼントでした。それに1円もかからないなんて、神様はなんて素敵な行為を人間にプレゼントして下さったのでしょうか。とはいえ、子どもの体が大きくなってからは、大人も結構大変です。「いい加減抱っこを卒業してほしい」と思うのは本音でしょう。そこで、子どもの気持ちに大人はどう折り合いをつければ良いのでしょうか。「抱っこしてほしい」攻撃に困っているママやパパには、「そんなに甘やかしているの？」と言う声に負けないで、子どもが「もういい」と来なくなるまで思いっきり抱っこしてあげて欲しいのです。妊婦さん、障害や腰痛など様々な理由で抱っこができない時は、「ぎゅっ！」でも大丈夫。本当は抱っこが苦手と感じているのなら、《抱っこはクスリ》の魔法をかけて、苦手に挑戦してみてください。

頑張ったら、そのご褒美に抱っこしてもらえらる「頑張ればご褒美抱っこ」も気になります。頑張らないと抱っこしてもらえないなんて悲しすぎます。子どもが1番臨んでいる事を餌にして頑張らせるなんて、大人は卑怯です。子どもが求めている抱っこは、条件付きではありません。駆け引きも、脅しもない、無条件こそ大切な条件です。

抱っこして欲しさに気持ちをどんどんすり減らして頑張るようになると、無条件に甘えることを子どもは忘れてしまいます。頑張っていなければ甘えられない、本当は甘えたいのに、大人の希望通りに頑張らないと甘えることは許されないと言う認識が定着し、心の宿題は溜まるばかりです。たくさん条件が付いた抱っこは、どんどん心の宿題を増やしていくのではないのでしょうか。

子どもが望んでいるのは、あくまで子どもが抱っこして欲しい時に、大人が子供の気持ちを理解して、無条件に実現する抱っこです。

でも、「そんなに甘やかして良いのですか？」とか「癖になりませんか」という意見が聞こえてきます。子どもが「して!」「やって!」と求めてきたことを、そのまましてあげてをよしとしない風潮があるからです。

だから、余計に強調したいのです。子どもが必要とする時に、子どもが求めるだけ抱っこしてもらえれば、どの子も必ず抱っこを卒業していくと言うことを。むしろ私は「抱っこして欲しかったのに、してもらえなかった」という宿題をたくさん残して大きくなる方が心配です。今日の抱っこは今日のうちに。やり残した抱っこの積み残しがないように。

『いつからでもやりなおせる子育て 第2章』 著：池添 素  
※個別相談も行っています。職員とゆっくりと話がしたい。子どもの発達状況を知りたいなどございましたら、担当職員の方にお知らせください。



## 次回のひよこ教室は…

ひよこ教室①…8・9月の開催はありません

ひよこ教室②…8月の開催はありません

9月21日(土) 9:20~11:15 →ボールプール をします

◎持って来る物◎ ・水筒・必要に応じて着替え

※保護者の方も動きやすい服装でお願いします♪



## 『参加される皆様へ』 ~ご協力をお願いします~

- ・お休みをされる場合は、学園までご連絡ください
- ・参加費は無料です。(おたよりがホームページに掲載され、通信費が必要ないため) 製作やクッキングの活動の時には材料費として100円頂きます。その都度、連絡します
- ・水分補給のため、お茶を用意してください(ジュースはご遠慮ください)
- ・きょうだい児の参加はご遠慮ください。預け先がない場合は事前に職員までご相談ください
- ・トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切ってきてください